

校門坂 ～ 輝く薩摩中央 ～

平成30年11月4日（日） 南日本新聞

南日本新聞に、本校の農業工学科の3人が難関の国家資格の普通旋盤2級に合格したことが掲載されたので紹介します。1校から3人合格は2年連続の快挙です。

国家資格 普通旋盤2級

さつま町の薩摩中央高校農業工学科2、3年生3人が、中級技能者に与えられる国家資格の技能検定「普通旋盤作業」2級に合格した。1校から一度に3人の難関突破は、2年連続の快挙だ。



3年の前園拓哉さん、田島俊輔さんと2年の田畑幹久さん。合格者を出し、昨年は県内で初

薩摩中央高生3人合格

1校から3人 2年連続

合格証書を手にする（左から）前園拓哉さん、田島俊輔さん、田畑幹久さんと実技試験の練習で作った部品。さつま町の薩摩中央高校

の3人同時合格を果たした。2年生の合格は同校で4年ぶり2人目。今年も2、3年生それぞれ3人が挑戦し、7月に実技、8月に学科試験に臨んだ。実技では鋼材を加工し、はめ合わせができる部品に仕上げる課題をこなした。制限時間内に図面通りに仕上げなければならず、100分の1ミリの単位で精巧さが求められる。生徒たちは山上秀樹教諭(46)らの指導の下、春から放課後や休日費やして練習を重ねた。県職業能力開発協会(鹿児島市)によると、県内では本年度23人が2級の試験を受け、合格者13人のうち高校生は5人だった。

(本坊三子)